

令和 6年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	006 男女共同参画・ダイバーシティ推進事業					
予算科目	01-030110-18 男女共同参画推進に要する経費			担当部課	市長公室ダイバーシティ推進室	
市長公約	14	16		係名		
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	職員のみ	
個別計画	つくば市男女共同参画推進基本計画			事業期間	毎年度	
根拠法令等	つくば市男女共同参画社会基本条例、男女共同参画社会基本法、性的指向及びジェンダーアイデンティティの多様性に関する国民の理解の増進に関する法律			SDGs	05ジェンダー平等を実現しよう	
					10人や国の不平等をなくそう	

事業の概要

対象	市民（市内に在住、在勤、在学する者を含む）、市内事業者					
目的	つくば市男女共同参画推進基本計画に掲げる施策の実施により、男女共同参画社会の実現を目指す。また、ジェンダーや性の多様性に関する取組により、多様性が尊重された包摂的な社会の実現を目指す。					
概要 (取組内容)	<ul style="list-style-type: none"> 男女共同参画の総合かつ計画的な推進を図るために「つくば市男女共同参画推進基本計画」を策定し、基本計画に掲げる施策を実施する。また、施策の実施状況や実施予定等について、毎年、年次報告書を作成して公表する。 男女共同参画社会の形成の促進を阻害すると認められる事項に関する苦情等の処理を担当する「つくば市男女共同参画苦情等処理委員」を設置する。 ジェンダー平等や性的少数者に関する差別の解消に向けた施策を実施する。 					

コストの推移

項目			令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	
事業費	予算額	(千円)	1,782	1,046	1,153	1,655	1,655	
	決算額	(千円)	1,379	779	772	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	1,379	779	772	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	3,766	3,682	11,163	11,330	11,330	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.50	0.50	1.40	1.50	1.50
		正職員時間外勤務	(時間)	147.50	94.00	421.00	400.00	400.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	—
企画・立案、計画	つくば市男女共同参画審議会
実行	—
評価、検証	つくば市男女共同参画審議会

指標の推移

1	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	つくば市男女共同参画推進基本計画に基づき様々な施策を実施した。小学生向け家事シェアワークシートの配付、市内事業者向けのセミナー等、対象を女性に限定しない啓発事業を実施した。また、性の多様性に関する理解増進の取組として、情報発信や職員ハンドブック作成の準備を進めた。
成果	<ul style="list-style-type: none"> 「つくば市男女共同参画推進基本計画」の令和5年度施策実施状況及び令和6年度施策実施計画について、男女共同参画審議会及び男女共同参画推進本部会議で審議した後、年次報告書を作成し、公表した。 性的少数者に関する職員ハンドブックの作成に向けた職員アンケートを実施した。 苦情等申出処理件数：0件
課題	<p>業務</p> <p>男女共同参画社会の実現に向けて継続的に取り組む施策については、数値目標の達成を目指すだけでなく、その目的や意義を認識し、主体的に取り組んでもらう必要がある。また、新たにダイバーシティ（多様性）&インクルージョン（包摂性）に関する情報発信を行う。</p> <p>組織、予算等</p>
改善目標	男女共同参画社会の実現に向けた既存の取組をより効果的に実施するため、実施手法等の見直しを適宜検討する。また、ダイバーシティ（多様性）&インクルージョン（包摂性）について広報等での情報発信を行うほか、性の多様性に関する理解増進のため職員ハンドブックを作成する。

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	4	市民生活への影響等を鑑みて、優先的に取り組むことが必要と判断される。

方向性

方向性	継続
理由	—

令和 6年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	162 女性のための相談室運営事業					
予算科目	01-030110-18 男女共同参画推進に要する経費			担当部課	市長公室ダイバーシティ推進室	
市長公約				係名		
戦略プラン	Ⅲ-3	1	4	男女共同参画や性的多様性に関する意識醸	新規・継続	継続
					事業分類	自治事務（任意）
					事業体制	一部委託
個別計画	つくば市男女共同参画推進基本計画				事業期間	毎年度
根拠法令等	配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護等に関する法律、困難な問題を抱える女性への支援に関する法律				SDGs	05ジェンダー平等を実現しよう

事業の概要

対象	市民（原則、市内在住者）
目的	相談を通して、相談者自身が抱えている問題の原因に気づき、主体的に思考し、行動できるように促す。
概要 (取組内容)	<ul style="list-style-type: none"> ・夫婦・家族の問題、人間関係、DV（配偶者・パートナー等からの暴力）、生き方などの悩みを抱えている女性に対し、女性相談員が相談者に寄り添いながら傾聴し、活用できる制度や関係機関の案内等の相談支援業務を行う。 ・配偶者暴力相談支援センターの設置に向けた調査・検討を行う。

コストの推移

項目		令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	
事業費	予算額	(千円) 5,417	5,299	5,600	9,433	9,433	
	決算額	(千円) 5,384	5,215	5,365	0	0	
	内訳	一般財源	(千円) 5,384	5,215	5,365	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円) 0	0	0	0	0
		その他	(千円) 0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円) 3,613	1,841	6,331	7,392	7,392	
	内訳	正職員従事割合	(人) 0.50	0.25	0.80	1.00	1.00
		正職員時間外勤務	(時間) 85.00	46.75	221.00	200.00	200.00
		会計年度任用職員有無	(-) 無	無	無	有	有

市民参加の取組状況

共有、理解	—
企画・立案、計画	—
実行	—
評価、検証	—

指標の推移

1	指標名	女性のための相談室開催回数 (回)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	200.0	200.0	200.0	200.0	200.0	200.0
	実績	203.0	203.0	201.0	205.0	203.0	213.0
指標の概要	個別施策Ⅲ-3-① 多様性をいかした社会の推進 相談室の開催回数						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	他自治体における配偶者暴力相談支援センターの設置状況や相談体制に関する調査を実施した。配偶者暴力相談支援センター設置の準備として令和7年度からの女性相談支援員の配置を進めた。	
成果	電話相談：毎週月曜日 一般相談（面談形式）：毎週火曜日・金曜日 心と生き方相談：第1・2・3・4水曜日 法律相談：第2・4木曜日 計 213回開催 相談件数：617件（電話相談191件、一般相談197件、心と生き方相談168件、法律相談61件）	
課題	業務	庁内の関係部署における支援を要する相談に対して適切な対応ができるように情報共有のあり方や連携強化の方法を検討する必要がある。
	組織、予算等	配偶者暴力相談支援センターの設置に合わせて、安定的に相談対応ができる体制整備を進める。また、複雑かつ困難な相談にも対応できるように女性相談支援員のスキルアップを図る。
改善目標	将来的にどのような配偶者暴力相談支援センターのあり方を目指すのかについての検討をした上で、初年度に当たる令和8年度の体制を決定し、安定的な相談体制を構築する。	

評価

市民ニーズ	5	十分に高く、今後も増加が見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	5	戦略プラン等に掲げられた市の重点事業であり、優先的に取り組む必要性が高い。

方向性

方向性	継続	
理由	-	

令和 6年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	163 男女共同参画会議開催事業					
予算科目	01-030110-18 男女共同参画推進に要する経費			担当部課	市長公室ダイバーシティ推進室	
市長公約				係名		
戦略プラン	Ⅲ-3	1	4	男女共同参画や性的多様性に関する意識醸	新規・継続	継続
					事業分類	自治事務（任意）
					事業体制	職員のみ
個別計画	つくば市男女共同参画推進基本計画				事業期間	毎年度
根拠法令等	つくば市男女共同参画社会基本条例、男女共同参画社会基本法				SDGs	05ジェンダー平等を実現しよう
						10人や国の不平等をなくそう

事業の概要

対象	市内事業者、市民（市内に在住、在勤、在学する者を含む）、
目的	性別にかかわらず、人権が尊重され、個性と能力を十分に発揮できる社会の実現に向けて、男女共同参画やダイバーシティ推進の必要性について市内事業者や市民の理解・意識の変容を促す。
概要 (取組内容)	<ul style="list-style-type: none"> 男女共同参画やダイバーシティ推進のための啓発事業として関連したテーマの講演会を開催する。 令和6年度は主に市内事業者を対象としたワークライフバランスの推進（時間外労働の削減等の働き方改革）により、男性の育児休業取得や家事・育児の実践を促す内容の講演会を開催する。

コストの推移

項目		令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	
事業費	予算額	(千円) 1,016	863	734	2,911	2,911	
	決算額	(千円) 690	515	716	0	0	
	内訳	一般財源	(千円) 690	515	716	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円) 0	0	0	0	0
		その他	(千円) 0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円) 3,461	1,788	5,948	3,576	3,576	
	内訳	正職員従事割合	(人) 0.50	0.25	0.80	0.50	0.50
		正職員時間外勤務	(時間) 22.75	25.00	67.00	50.00	50.00
		会計年度任用職員有無	(-) 有	有	有	有	有

市民参加の取組状況

共有、理解	—
企画・立案、計画	—
実行	—
評価、検証	—

指標の推移

指標名	来場者数 (人)						活動結果指標
	R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度	
1	200.0	225.0	250.0	275.0	275.0	336.0	
実績	207.0	0.0	171.0	105.0	117.0	155.0	
指標の概要	個別施策Ⅲ-3-①多様性をいかした社会の推進の指標「男女共同参画会議の参加者数を増加させます。」を達成するために、段階的に男女共同参画会議の参加者数を増加させる。※令和5・6年度は開催形式見直し						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	市内事業者を対象にワークライフバランスの推進により、男性の育児休業取得や家事・育児の実践を促す「つくば市ダイバーシティ・マネジメントセミナー」を開催した。セミナーは、会場又はオンラインの参加を可能として、アーカイブ配信も実施した。	
成果	つくばカピオホールにおいて「つくば市ダイバーシティ・マネジメントセミナー」を開催した（参加者数：計155人（うち会場参加者84人）、YouTube再生回数：講演362回、対談140回（令和7年3月31日時点））。参加者アンケートにおけるセミナー全体の満足度は100%で、参加者に対する意識啓発が図られたと考えられる。	
課題	業務	セミナーの目的及び期待する効果を踏まえて、最適なセミナーの実施方法を検討する必要がある。同時に、セミナーの規模や参加方法によっては準備に要する事務負担が大きいので、効率性を考慮した実施方法の検討も必要がある。
	組織、予算等	
改善目標	具体的な対象者を想定した上で、どのようなセミナー内容や開催手法が適しているのかを検討する。また、必要に応じて業務の一部を委託することで事務負担の軽減を図る。	

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	5	戦略プラン等に掲げられた市の重点事業であり、優先的に取り組む必要性が高い。

方向性

方向性	継続
理由	—

令和 6年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	164 男女共同参画・ダイバーシティ推進セミナー事業					
予算科目	01-030110-18 男女共同参画推進に要する経費			担当部課	市長公室ダイバーシティ推進室	
市長公約	14			係名		
戦略プラン	Ⅲ-3	1	4	男女共同参画や性的多様性に関する意識醸	新規・継続	継続
					事業分類	自治事務（任意）
					事業体制	職員のみ
個別計画	つくば市男女共同参画推進基本計画				事業期間	毎年度
根拠法令等	つくば市男女共同参画社会基本条例、男女共同参画社会基本法				SDGs	05ジェンダー平等を実現しよう
						10人や国の不平等をなくそう

事業の概要

対象	市民（市内に在住、在勤、在学する者を含む）
目的	性別にかかわらず、人権が尊重され、個性と能力を十分に発揮できる社会の実現に向けて、男女共同参画やダイバーシティ推進に関する市民の意識向上や理解を促進し、能力・行動力を高める。
概要（取組内容）	男女共同参画やダイバーシティ推進のための啓発事業として、幅広いテーマのセミナーを複数回開催する。

コストの推移

項目		令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	
事業費	予算額	(千円) 520	463	296	2,911	2,911	
	決算額	(千円) 299	164	375	0	0	
	内訳	一般財源	(千円) 299	164	375	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円) 0	0	0	0	0
		その他	(千円) 0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円) 3,508	3,520	4,332	7,514	7,514	
	内訳	正職員従事割合	(人) 0.50	0.50	0.50	1.00	1.00
		正職員時間外勤務	(時間) 42.00	27.00	289.00	250.00	250.00
		会計年度任用職員有無	(-) 有	有	有	有	有

市民参加の取組状況

共有、理解	—
企画・立案、計画	—
実行	—
評価、検証	—

指標の推移

指標名	セミナー参加者数 (人)					成果指標	
	R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度	
1	目標値	564.0	426.0	438.0	450.0	0.0	0.0
	実績	422.0	129.0	226.0	308.0	0.0	0.0
指標の概要	つくば市男女共同参画推進基本計画（2018-2022）によるR 4年度までの将来指標、男100人、女500人の計600人を指標とする。※令和5年度から指標2に移行						

2	指標名	男女共同参画セミナー参加人数 (人)					成果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	300.0	300.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	226.0	167.0
	指標の概要	つくば市男女共同参画推進基本計画(2023-2027) による令和9年度までの目標値300人とする。					
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	男女共同参画やダイバーシティの推進への関心が薄い市民にも参加してもらえるよう、セミナーのテーマは幅広い内容を取り上げた。また、性の多様性に関するセミナーは、オンラインで開催し、かつ参加者がお互いにわからないようにすることで誰もが安心して参加できるように対応した。
成果	性の多様性、社会保障の仕組み、家事シェア、防災、歴史とジェンダーなど幅広いテーマを取り上げたセミナーを開催し、テーマに関する理解と行動変容を促した。 セミナーは年8回開催して、参加者数は計167人だった。
課題	<p>業務 参加者数は、会場の収容人数及び実施回数に比例する部分が大きいため、これらを実現できなければ単純に参加者数を増やすことが難しい。このため、セミナー内容や実施方法等を工夫することで集客率を向上させ、参加者の満足度を上げる方法を検討する必要がある。</p> <p>組織、予算等</p>
改善目標	セミナーの目的及び期待する効果を踏まえて、最適なセミナーの実施方法を検討する必要がある。同時に、セミナーの規模や参加方法によっては準備に要する事務負担が大きいので、効率性を考慮した実施方法の検討も必要がある。

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	5	戦略プラン等に掲げられた市の重点事業であり、優先的に取り組む必要性が高い。

方向性

方向性	継続
理由	—